



スピーチコンテスト 出場者募集！

申込期間：10月1日(火)～10月26日(土)

30回目となる全国規模の小学生以下対象の英語スピーチコンテストです。
コンテストへの挑戦は子ども達にとってもご家族にとっても素晴らしい経験になります。
英語力だけの評価ではなく、表現力が重要視されますので、
英語初心者の子ども達も挑戦できます！人前で発表する事に挑戦してみましよう！

[1-A]英語スピーチ一般部門

- 対象：日本語を母語とする小学生 ■内容：発表者が自ら発表文を考案すること。
- 参加形式：個人 ■時間：2分間以内
- 審査基準：発音(50点)、イントネーション(50点)、表現力(100点)(スピーチ内容)

[1-B]英語スピーチ国際部門

- 対象：日本語を母語とする帰国小学生(1年以上滞在、帰国後2年以内)やインター生など
- 内容：発表者が自ら発表原稿を作成すること。 ■参加形式：個人 ■時間：2分間以内
- 審査基準：発音(50点)、イントネーション(50点)、表現力(100点)(スピーチ内容)

[2-A]英語暗唱規定課題部門

- 対象：日本語を母語とする幼児、小学生【a】幼児、小学1・2年の部【b】小学3・4・5・6年の部
- 内容：課題文 ■参加形式：個人、または団体(2～5名) ■時間：個人2分間以内、団体4分間まで
- 審査基準：発音(50点)、イントネーション(50点)、表現力(100点)

[2-B]英語暗唱自由課題部門

- 対象：日本語を母語とする幼児、小学生【a】幼児、小学1・2年の部【b】小学3・4・5・6年の部
- 内容：自由。教室で使用するテキストやビデオ、CDから。チャンツ、スキット、漫才、落語等も。
- 参加形式：個人、または団体(2～5名) ■時間：個人2分間以内、団体4分間まで
- 審査基準：発音(50点)、イントネーション(50点)、表現力(100点)

発表部門と課題は先生と一緒に決定します。



出場方法等について

本大会：2020年3月22日(日)

京都で行われるコンテストには、一次審査を通過した子どものみが参加できます。
(一次審査通過予定者は100名程度)

■参加方法■

対象は年少～小学6年生で、個人またはお友達・ご兄弟でのご参加が可能です。
(課題により1人～5人まで)
また、1人で複数の部門に参加も可能です。課題等は相談の上決定します。

■参加費用等■ ※振替消化はできませんので、ご了承ください。

◆規定・自由課題部門

応募費用：3,300円(税込)+レッスン代など：12,650円(税込) **トータル 15,950円(税込)**
プライベートレッスン 30分×3回：11,000円(税込)
諸費用：1,650円(税込) (練習用CD作成・録音・編集、原稿・書類作成等の手続き費用)

◆スピーチ部門

応募費用 3,300円(税込)+レッスン代など：18,150円(税込) **トータル 21,450円(税込)**
プライベートレッスン 30分×3回：11,000円(税込)、原稿翻訳/校正費用：5,500円(税込)
諸費用：1,650円(税込) (練習用CD作成・録音・編集、原稿・書類作成等の手続き費用)

■コンテスト準備の流れ■

- ①申込用紙に参加費用を添えてお申し込みください。
- ②スピーチの内容を決めます。スクールにて原稿、CDを作成します。
CDを何度も聞いて1回目のレッスンまでにできるだけ言えるように練習してきて下さい。
- ③一次審査に向け3回(1回30分)のプライベートレッスンを受講して下さい。
1回目：課題確認、発音指導 2回目：発音指導、表現指導 3回目：指導、録音
- ④一次審査の発表は2月中旬頃です。
一次審査に通過した場合、課題暗記と舞台上での表現・演技が必要になりますので本選に向けてのレッスンが更に3～5回必要になります。一緒に頑張りましょう！

★帰国後2年以内の帰国生の皆様

帰国生の参加は、[1-B]英語スピーチ国際部門(帰国生)の部門の参加になり、スピーチの原稿作成が必要になりますので、参加のお申し込みは早めをお願いします。

★コンテスト初挑戦の皆様

スピーチコンテストは初心者でも挑戦する事ができます。規定課題の他に好きな絵本の暗唱などで応募できます。評価は年齢が考慮され、英語の発音だけではなく、表現・抑揚等が審査の対象となります。